

# 大企業にこそ増税を

## 浅草でゴロゴロと雷大行進

「10%は断固反対」。消費税増税への怒りはおさまりません。9月8日、浅草の町を800人の東京東部地域の業者、労働者、市民団体などで雷大行進を行いました。

### 消費税10%ストップで世直した

午前10時から、花川戸公園で出発前集会を開催。田中実行委員長は、雷大行進で掲げてきた国民生活の3つの最低保障(全国一律最賃制の法制化、最低保障年金の創設、課税最低限の大幅引き上げ)を強調した後、齋藤東京土建本部常任執行委員が「建設業で儲かっ



沿道の観光客からも注目されました

力強く訴えました。参加した各団体からの決意表明、政党からの連帯のあいさつを受け、最後に集会アピールに参加者の拍手で採択しました。台風15号が接近し不安定な

## 2週間生き延びる

### 大地震に備えるF・中野



古村正和中野区耐震改修促進協議会会長(中野支部元委員長)挨拶する

【中野・書記・上山将之通信員】9月8日、中野区役所前庭で「第11回大震災に備えるフォーラムin中野」が開催され、東京土建中野支部も参加、協力しました。主催は中野区耐震改修促進協議会。

中野耐震協は東京土建、建設まちづくり協議会、事務所協会、増改築連絡会、すまいの相談室、中野区の6団体で、2010年1月に結成。フォーラムのほか、区民向けの講座なども開催しています。台風の接近で開催が危ぶまれた今回、強い雨が降りまし

## 日本母親大会に参加して 政治変えなければと



参加者は壇上で活動をアピール

【主婦の会・小野房子記】第65回日本母親大会in静岡8月24日、25日に東京土建本部主婦の会から10人で参加してきました。初日は、14分科会「人権としての社会保障」誰もが安心して受けられる医療・介護・福祉・年金を「選択、医療法人研究会副理事長の本田宏氏を助言者に学習しました。明治維新以来150年続く経済最優先の日本を変えるためには「考える国民を増やす努力が求められている」と語り、医療・介護・福祉などの

今回のテーマは「自力で2週間生き延びる」。場内に米や乾麺、非常食のほか、1日1人3L必要といわれる水の用意。日常生活の中で、ストックしてある食材をうまく回転させることで備蓄を兼ねる、という考え方に基づくものです。昨今の災害から、公助が期待できないことも想定

## 青年部BBQで交流

### じゃんけん大会で盛り上げ

【本部・宮内竜平記】青年部は秋の拡大決起集会として位置づけ、『MEET・MEATサミット』を9月1日、昭和記念公園で開催し、13支部101人の仲間が参加しました。五本木青年部長と榎山本部組織部長のあいさつの後、乾杯の発声でスタート、盛り上げました。青年部OBや後継者世代の先輩たちが率先して支部を回り、初参加の部員も支部・ブロックを越えた仲間と交流を図ることができました。小澤実行委員長の

## 足立支部が東武動物公園で70周年に1131人



抽選会場には仲間でビッシリ

【定立・大工・村山博司記】8月25日、東武動物公園にて足立支部創立70周年記念「サマーフェスタ2019」を開催。1131人の仲間達が参加してくれました。

今回のイベントは6月から参加者を募り、実行委員会を3回開催しました。多くの仲間が声をかけた結果、参加申込み数は目標を大幅に超える1168人。

## 開発より生活優先で 都議会開会日に合わせ行動

9月3日、都議会開会日に合わせて東京地評などの団体で構成される都民要求実現全都連絡会は、昼休みの間に都庁前で集会を開き、220人(東京土建は全支部から108人)が参加。主催者代表の荻原淳東京地評議長は羽田空港飛行ルート変更や五輪選手村土地投げ売りなどの問題を中心に小池都

政を厳しく批判しました。都議会からは、とや英津子都議(共産)が参加し、都民要求を掲げて議会で論戦する表明をした後、東京商工団体連合会(消費税増税の中止を、都民のくらしの都政を)、東京公害患者と家族の会(ぜんそく患者の医療費負担をなくせ)、東京高齢期運動連絡会(高齢者の誰もが医療を受けられる制度を)の代表が発言しました。板橋支部の須賀朗さんは「地元でも都の医療機関や高齢者施設が利用しにくくなっている」と聞いている。これから自分自身のことも考えて、利用しやすくしてもらいたい」と話していました。